



2019年2月1日

会社名 株式会社 高島屋
 代表者名 取締役社長 木本 茂
 コード番号 8233
 連絡先 広報・IR室長 園田 早苗
 (大阪) 06-6631-1101
 (東京) 03-3211-4111

2019年1月度 高島屋店頭売上速報

■ 国内百貨店売上高 (前年比 単位:%)

大 阪 店	Δ3.9	立 川 店	Δ13.7
堺 店	Δ11.7	大 宮 店	+5.0
京 都 店	Δ1.1	柏 店	+3.6
泉 北 店	Δ0.5	(株)高島屋単体 13店舗	Δ2.8
日 本 橋 店	Δ4.8	岡 山 高 島 屋	Δ0.4
横 浜 店	Δ1.2	岐 阜 高 島 屋	Δ5.4
港 南 台 店	Δ3.9	米 子 高 島 屋	Δ0.9
新 宿 店	Δ5.8	高 崎 高 島 屋	+1.8
玉 川 店	Δ1.3	(株)高島屋単体 および 国内百貨店子会社 17店舗	Δ2.6

※京都店の売上高は「洛西店」を含みます。

※横浜店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 新横浜店」「タカシマヤ スタイルメゾン海老名店」、柏店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン おおたかの森店」、岡山店の売上高は「タカシマヤ フードメゾン 岡山店」を含みます。

※日本橋店は昨年9月からレストラン街の運営を子会社に移管したため、それらを調整した実質では前年比Δ2.5%となります。

■ 概況

○1月度の店頭売上は、高額品の売上は堅調に推移したものの、不安定な株式市場の心理的影響に加え免税売上が客数・単価とも前年を下回ったことなどにより、前年比マイナスとなりました。

なお、免税売上は前年比Δ15.1%となりました。

○店舗別売上は、大宮店・柏店・高崎店が前年を上回りました。なお、立川店・堺店・米子店は前年同月比で売場面積が縮小しております。

日本橋店も、昨年9月からレストラン街の運営を東神開発に移管したため、百貨店としての売場面積が縮小しております。

○商品別売上は、特選衣料雑貨・宝飾品・食料品（当社分類による17店舗ベース、以下同じ）などが前年比プラスとなりました。

一方で、紳士服・紳士雑貨・婦人服・婦人雑貨・子供ホビー・リビングなどは前年に届きませんでした。

以 上